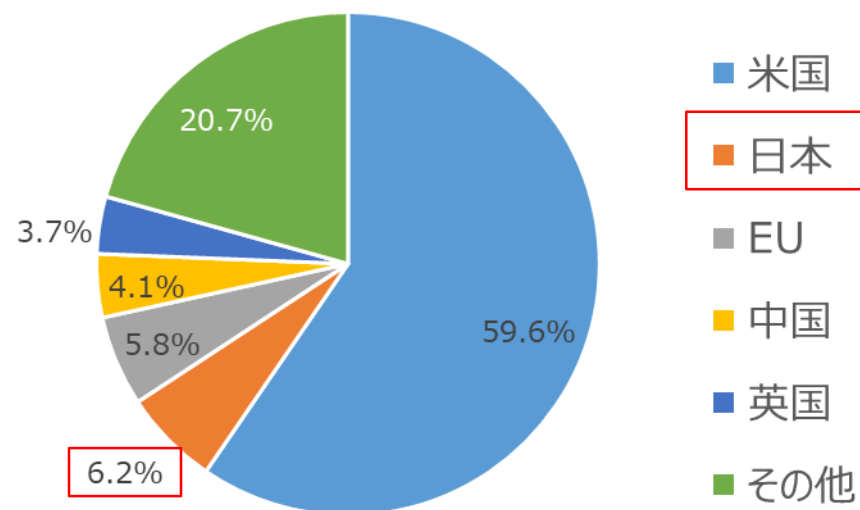


世界の金融市場における日本のシェア

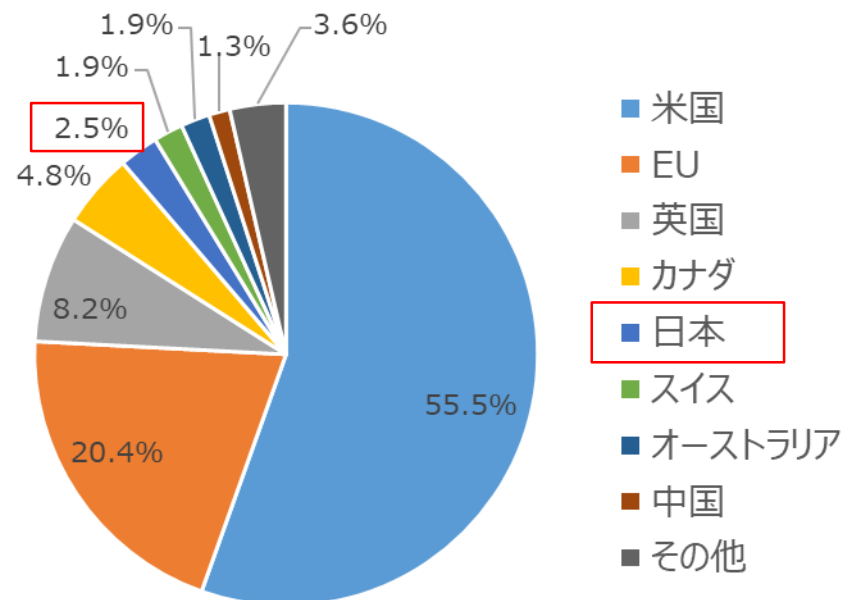
株式

MSCI AC World Index



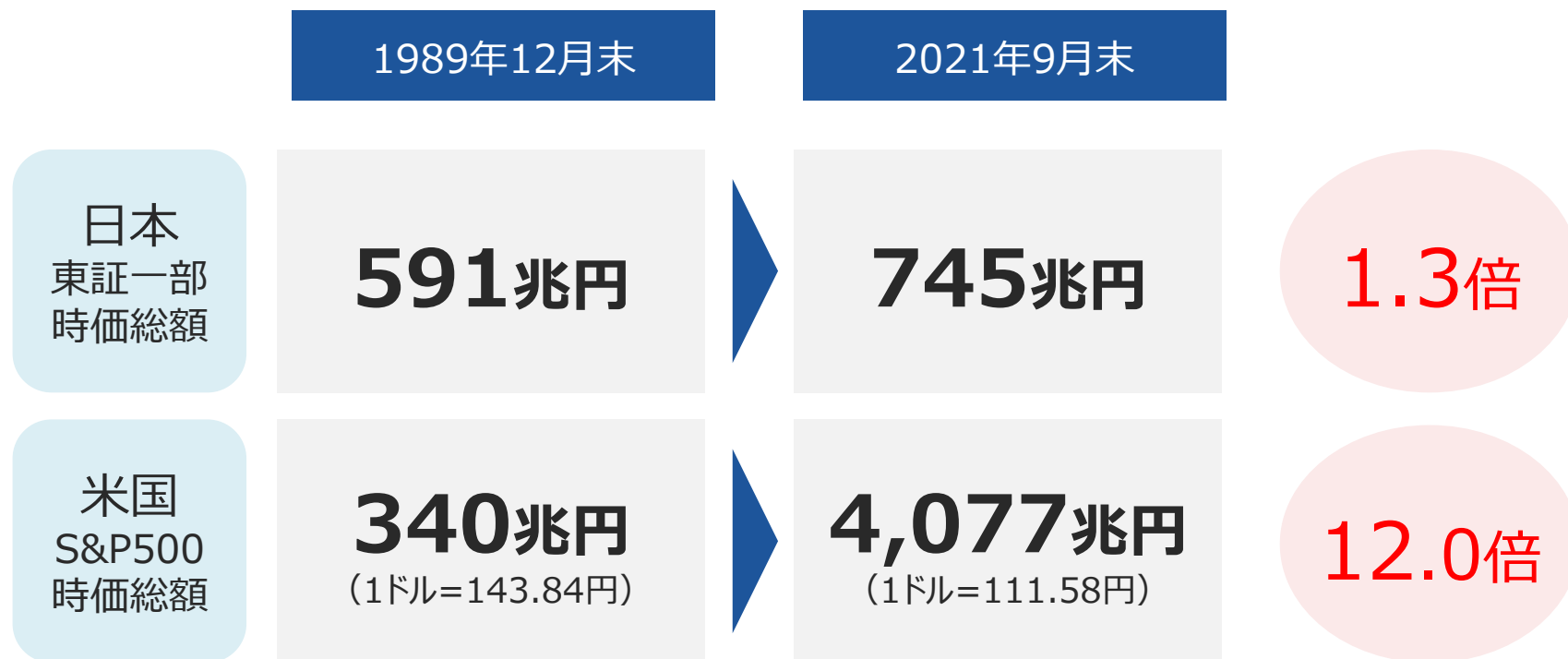
社債

Bloomberg Global Aggregate Corporate TR Index



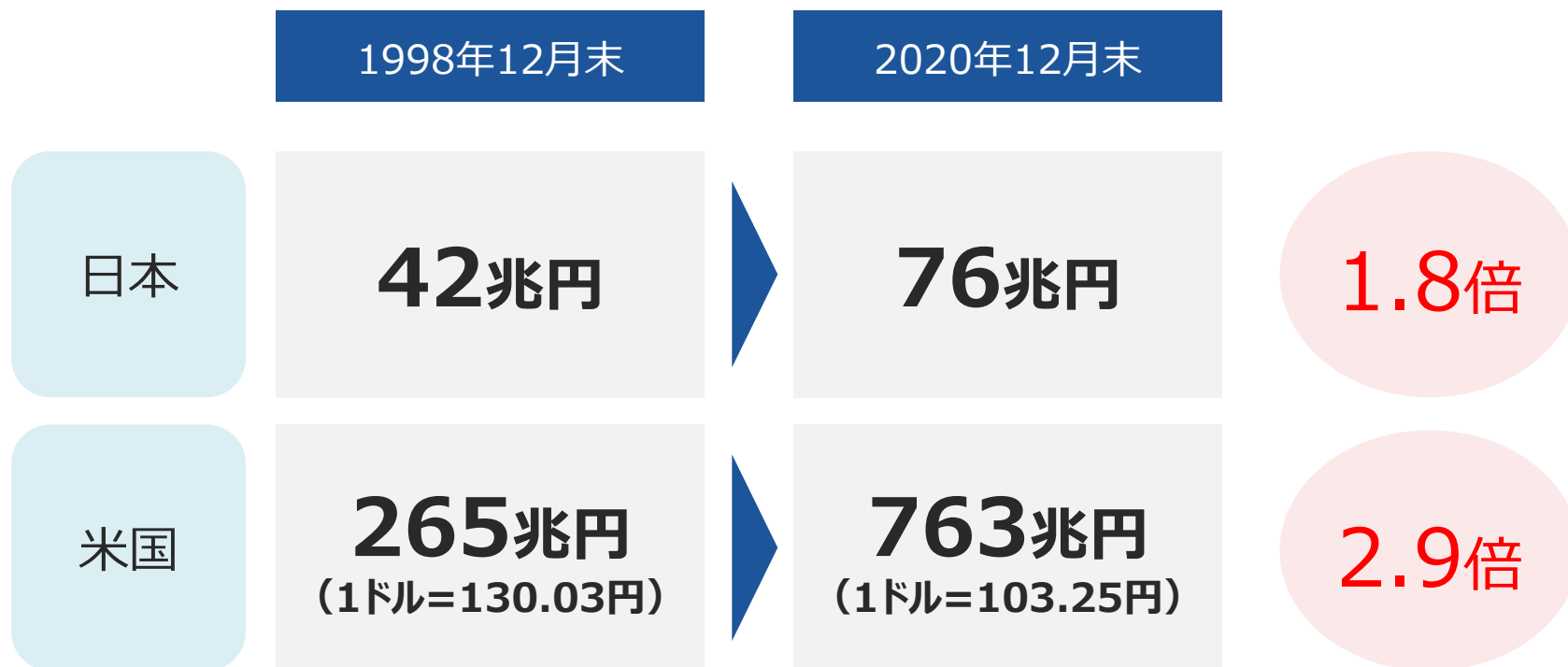
(注) 株式、社債ともに2021年9月末時点
(出所) Factsetデータを基に当社作成

日米株式市場の推移



(注) 米国S&P500時価総額は浮動株調整後
(出所) 日本株式は東京証券取引所、米国株式はFactset

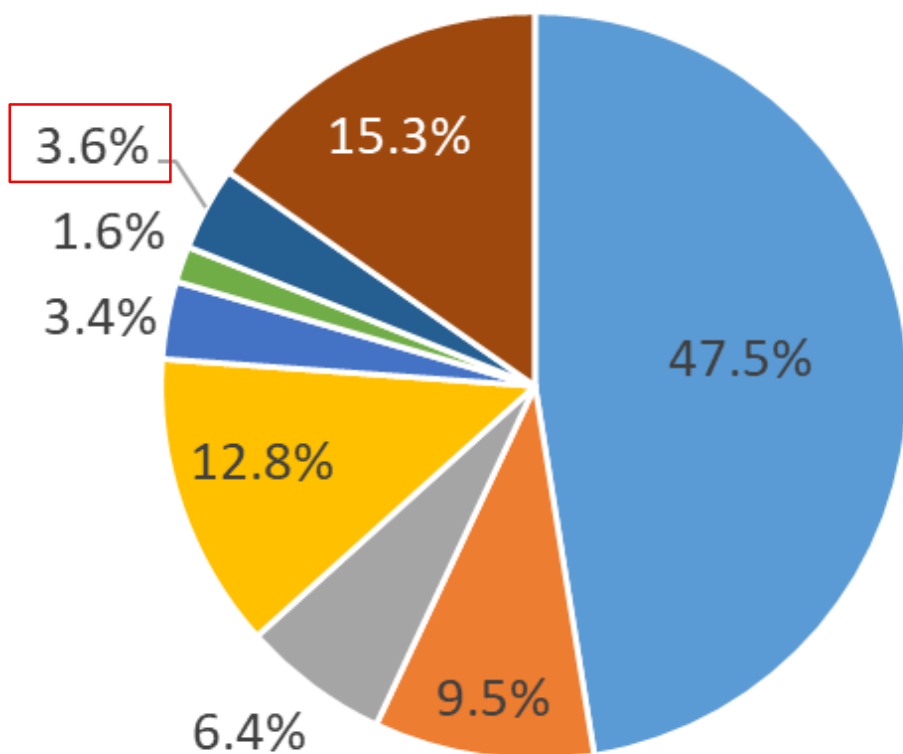
日米社債市場の推移



(出所) 日本社債は日本証券業協会、米国社債は国際決済銀行の非金融セクター発行の社債残高

世界の追加型投資信託残高

2021年3月末時点の残高シェア（FOFを除く）



世界の追加型投信 計64.6兆ドル

■ 米国	30.7兆ドル
■ ルクセンブルク	6.2兆ドル
■ アイルランド	4.1兆ドル
■ その他EU	8.3兆ドル
■ 英国	2.2兆ドル
■ その他欧州	1.0兆ドル
■ 日本	2.3兆ドル
■ その他	9.9兆ドル

(出所) 国際投資信託協会 (IIFA)

ESG投資を取り巻く国内外の動向

機関投資家を取り巻く動向

①

“ESG投資”から
“サステナブル投資”へ

②

環境・社会への関心が
急速に拡大

③

「見せかけ」ではなく「実質」が
問われる時代へ

投資先企業への要求

- ✓ サステナビリティに係る
リスクと機会に基づく経営
- ✓ コーポレートガバナンス・
コード改訂で明記された
ES課題への対応
- ✓ わかりやすい情報開示

これらの対応の良し悪しが、
株価に影響

ESG投資に係る国際ルール制定の動き

- ◆ IOSCO（証券監督者国際機構）は、企業の情報開示ルールづくりを進める一方、資産運用会社・ESG格付け会社の規制に係る提言を実施。

規制対象	主な内容
資産運用会社	<ul style="list-style-type: none">・ サステナビリティのリスクと機会に関する実務、方針、手順等の開示・ サステナビリティに関する商品レベルに関する情報開示
ESG格付・データ提供会社	<ul style="list-style-type: none">・ 格付・データの明確な定義・ 目的、手法、プロセスに関する開示（公開データに基づく透明性の高い評価を期待）・ ビジネスモデルの独立性

（出所）金融庁資料を基に当社作成